

「あいしん子供健康村」

イベントの目的



地元密着とあいしんのファンづくり

○昭和56年、今治支店のお客さま係が計画し、その後10回にわたり開催されました。当初は今治地区の支店のみで行われていましたが、昭和60年より松山地区、昭和62年より八幡浜地区も加わり、愛媛信用金庫とお客さまとの夏の一大イベントとなりました。



ー主な開村場所ー

- 湯郷温泉 (岡山県)
- 湯布院・山下湖畔
- 西海町海中公園と南子レクレーションセンター
- 大分県 九重町
- 秋吉台・住吉浜リゾートパーク・国東半島 (吉田郡阿波村)
- みろくの里 (広島県)
- 小豆島
- アフリカンファミリー (大分県) レビガユートピア

思い出写真

(当時の写真は、金庫の職員の方に提供していただきました。ご協力ありがとうございました。)



〈全員集合〉

あいしん村へ向け出発です。注意事項を真剣に聞いています。



記念撮影



はじめの朝と帰りの夕刻の子供らしい様子を。朝の方向に心配大しではありません。



行の乗り物の中で自己紹介をしたり、より緊張している様子です。



〈村に到着〉

部屋ごとに旗を作り、みんな仲良く一取団結



あいしんこども村の朝はラジオ体操からスタートです。



ごめんごめん



ごめんごめん



ごめんごめん

楽しい思い出たくさんできました。

夕食は屋外でバーベキュー



ごめんごめん



ごめんごめん



写真並べると、希望の方向、愛り、見栄の瞬間がわかるように。